



2021年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年5月12日

上場会社名 ジャパンフーズ株式会社 上場取引所 東
 コード番号 2599 URL <http://www.japanfoods.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 細井 富夫
 問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員CFO (氏名) 山口 亜佐雄 TEL 0475-35-2211
 定時株主総会開催予定日 2021年6月18日 配当支払開始予定日 2021年6月21日
 有価証券報告書提出予定日 2021年6月18日
 決算補足説明資料作成の有無：有
 決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期の連結業績（2020年4月1日～2021年3月31日）

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	12,378	△21.0	△750	—	△564	—	△498	—
2020年3月期	15,672	△5.5	408	△46.8	458	△32.6	119	—

(注) 包括利益 2021年3月期 △567百万円 (—%) 2020年3月期 162百万円 (—%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年3月期	△103.29	—	△6.6	△2.4	△6.1
2020年3月期	24.83	—	1.5	2.2	2.6

(参考) 持分法投資損益 2021年3月期 239百万円 2020年3月期 15百万円

(注) 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	24,893	7,192	28.9	1,491.24
2020年3月期	21,835	7,890	36.1	1,636.00

(参考) 自己資本 2021年3月期 7,192百万円 2020年3月期 7,890百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年3月期	744	△5,900	3,905	883
2020年3月期	1,582	△2,295	2,015	2,133

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年3月期	—	10.00	—	17.00	27.00	130	108.8	1.6
2021年3月期	—	10.00	—	17.00	27.00	130	—	1.7
2022年3月期(予想)	—	10.00	—	17.00	27.00	—	32.6	—

(注) 2022年3月期配当予想につきましては、業績により変動いたします。詳細は、決算短信(添付資料)4ページ「1. 経営成績等の概況(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当」をご覧ください。

3. 2022年3月期の連結業績予想（2021年4月1日～2022年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	6,000	△22.0	1,100	69.4	1,150	64.3	830	61.7	172.10
通期	10,300	△16.8	440	—	510	—	400	—	82.94

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2021年3月期	5,100,000株	2020年3月期	5,100,000株
2021年3月期	277,113株	2020年3月期	277,113株
2021年3月期	4,822,887株	2020年3月期	4,822,887株

(参考) 個別業績の概要

1. 2021年3月期の個別業績（2020年4月1日～2021年3月31日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	12,275	△21.1	△738	—	△792	—	△724	—
2020年3月期	15,563	△5.4	398	△46.6	432	△40.4	100	—

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期	△150.13	—
2020年3月期	20.93	—

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円 銭	円 銭	
2021年3月期	24,877	7,215	7,215	8,021	29.0	1,496.12	1,496.12	
2020年3月期	22,102	8,021	8,021	8,021	36.3	1,663.13	1,663.13	

(参考) 自己資本 2021年3月期 7,215百万円 2020年3月期 8,021百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、決算短信（添付資料）4ページ「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	4
(4) 今後の見通し	4
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	4
2. 企業集団の状況	5
(1) 事業に係る各社位置付け	5
(2) 事業系統図	5
3. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	6
4. 連結財務諸表及び主な注記	7
(1) 連結貸借対照表	7
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	9
連結損益計算書	9
連結包括利益計算書	10
(3) 連結株主資本等変動計算書	11
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	13
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	14
(継続企業の前提に関する注記)	14
(連結キャッシュ・フロー計算書関係)	14
(表示方法の変更)	14
(セグメント情報)	14
(1株当たり情報)	18
(重要な後発事象)	18

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、引き続き新型コロナウイルスの感染拡大による影響を大きく受けながら推移いたしました。昨年4月に政府より緊急事態宣言が発出され、国内消費は大きく落ち込みました。同宣言解除後は経済活動が段階的に再開し、政府主導の景気対策も講じられてきました。しかしながら、本年1月には再び緊急事態宣言が発令され、3月には解除されたものの、より感染力の強い変異株の影響等によるリバウンドが懸念されるなど、極めて厳しい状況が続きました。

国内飲料業界におきましては、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う個人消費の減少や流通市場の在庫圧縮等により、業界全体の販売数量は、前年同期比7%減(飲料総研調べ)となりました。

このような状況下、当社グループでは、「からだ・こころ・未来をうるおす。ジャパンフーズ」というスローガンを掲げ、「人が第一」の考えのもと、不透明な外部環境をものともせず未来に向けて成長を続ける「100年企業」の実現に向けて邁進しました。引き続き、ブランド価値を意識した飽くなき品質向上の追求を行い、生産効率の向上、厳格なコスト管理及び省エネ対策等による経費削減を徹底し、経営への負の影響を極力低減するため、「ふ・け・か(防ぐ・削る・稼ぐ)」の再徹底、低重心経営に努めました。

また、1月には、待望の新SOT缶ラインが完成、稼働を開始しており、今後の当社の新たな収益の柱となることが期待されます。

以上の結果、当連結会計年度の業績は、売上高は12,378百万円(前年同期比21.0%減)、営業損失は750百万円、経常損失は564百万円となり、親会社株主に帰属する当期純損失は、繰延税金資産の取崩161百万円を計上したこと等により、498百万円の損失となりました。

セグメントごとの経営成績は、以下のとおりであります。

(国内飲料受託製造事業)

国内飲料受託製造事業につきましては、積極的な受注活動及び低重心経営に努めましたが、新型コロナウイルス感染症拡大による市場環境の悪化により、当連結会計年度における受託製造数は32,804千ケース(前年同期比23.7%減)、売上高は12,254百万円(前年同期比21.0%減)、セグメント損失は797百万円(前年同期はセグメント利益416百万円)となりました。

(海外飲料受託製造事業)

海外飲料受託製造事業(連結対象期間:2020年1月から12月期)につきましては、中国事業が好調に推移したことにより、セグメント利益は212百万円(前年同期はセグメント利益3百万円)となりました。

(その他の事業)

水宅配事業及び水宅配フランチャイズ事業につきましては、ボトルドウォーターの仕入コスト増加等により、セグメント利益は25百万円(前年同期はセグメント利益38百万円)となりました。

セグメントごとの対前年同期比較(累計)は、以下のとおりであります。

(単位:百万円)

		前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	増減額 (増減率)
国内飲料 受託製造	売上高	15,510	12,254	△3,255 (△21.0%)
	セグメント損益	416	△797	△1,214 (—)
海外飲料 受託製造 (注1)	売上高	—	—	— (—)
	セグメント損益	3	212	208 (—)
その他	売上高	167	124	△42 (△28.4%)
	セグメント損益	38	25	△13 (△36.9%)
調整額	売上高	△5	△0	4 (—)
	セグメント損益	△0	△4	△4 (—)
連結 損益計算書 計上額 (注2)	売上高	15,672	12,378	△3,293 (△21.0%)
	セグメント損益	458	△564	△1,022 (—)

- (注) 1. 「海外飲料受託製造」は、持分法適用会社で構成されております。
2. セグメント損益は、連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当連結会計年度における流動資産は、4,450百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,399百万円減少いたしました。これは主に、現金及び預金、売掛金が減少したことによるものであります。

固定資産は、20,443百万円となり、前連結会計年度末に比べ4,457百万円増加いたしました。これは主に、新SOT缶ライン稼働に伴う建物及び構築物、機械装置及び運搬具が増加したことによるものであります。

(負債)

当連結会計年度における流動負債は、5,101百万円となり、前連結会計年度末に比べ295百万円減少いたしました。これは主に、短期借入金や1年内返済予定の長期借入金が増加したものの、買掛金や新SOT缶ライン建設費用などの未払金が減少したことによるものであります。

固定負債は、12,599百万円となり、前連結会計年度末に比べ4,051百万円増加いたしました。これは主に、長期借入金の増加によるものであります。

(純資産)

当連結会計年度における純資産合計は、7,192百万円となり、前連結会計年度末に比べ698百万円減少いたしました。これは主に、利益剰余金、退職給付に係る調整累計額が減少したことによるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は883百万円となり、前連結会計年度末と比べ1,249百万円減少いたしました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、744百万円の収入(前年同期は1,582百万円の収入)となりました。これは主に、新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、営業収入が減少したこと等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、5,900百万円の支出(前年同期は2,295百万円の支出)となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出が5,586百万円あったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、3,905百万円の収入(前年同期は2,015百万円の収入)となりました。これは主に長期借入金の返済が1,073百万円あった一方で、新規の長期借入金の調達に5,000百万円あったことによるものであります。

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により国内ならびに世界的な経済活動の抑制が長期化する懸念など、不安材料を抱えております。

このような環境の中、当社グループにおきましては、次のステージを目指し、「100年企業」への経営・収益基盤のさらなる強化のため、コアセグメントにおいては、「ふ・け・か」の進化に向けて、「低重心経営」「品質経営」に重点的に取り組みます。また、新規セグメントにおいては、既存事業のさらなる収益拡大を目指します。

この結果、当社グループの2022年3月期の通期連結業績見通しは、売上高10,300百万円、営業利益440百万円、経常利益510百万円、親会社株主に帰属する当期純利益400百万円を予想しております。

詳細につきましては、本日(2021年5月12日)公表いたしました「2021年3月期決算および2022年3月期経営計画説明資料」をご参照ください。

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、株主の皆様に対する利益還元を経営の重要課題と考え、配当につきましては、安定かつ継続的な配当、ならびに中間配当と期末配当の年2回の剰余金の配当を行うこととしております。また、適切な利益還元のため、従来の定額の安定配当に加え、配当性向20%の指針を2018年4月より導入いたしました。

当連結会計年度においては、非常に厳しい状況となりましたが、当期の配当につきましては、既定の方針どおり、期末配当として1株当たり17円、中間配当10円とあわせて年間27円の安定配当を予定しております。

次期の配当につきましても、新型コロナウイルス感染症拡大の影響はあるものの、当社の安定的な営業キャッシュ・フロー等を背景に、引き続き年間27円の安定配当の実施を予定しております。

2. 企業集団の状況

当社グループは、当社及び子会社1社、持分法適用関連会社2社で構成され、当社は、消費者に直飲される清涼飲料及び業務用飲料等の受託製造を主たる業務としております。

当連結会計年度における当社の事業に係る位置付けは、次のとおりであります。

(1) 事業に係る各社の位置付け

当社は、一般消費者が直飲する清涼飲料及び業務用飲料等について、お客様である飲料メーカー（業界では「ブランドオーナー」と呼んでおります。）から受注し、飲料メーカーの製品仕様に従って受託製造しております。

また、当社には、その他の関係会社として伊藤忠商事株式会社があり、同社とは、業務用飲料の受託製造などの取引を行っております。

当社グループの事業は、「国内飲料受託製造事業」、「海外飲料受託製造事業」及び「その他の事業」を報告セグメントとしております。当社グループは、その事業の大部分を「国内飲料受託製造事業」が占めております。

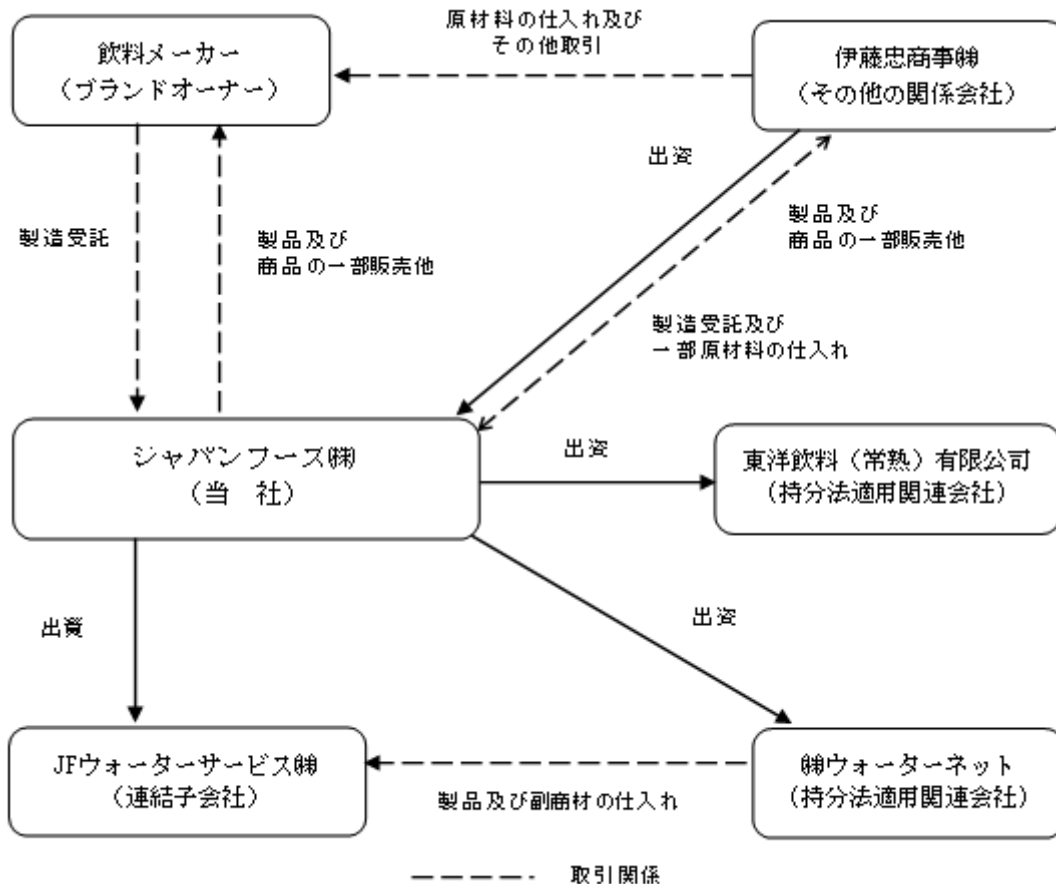
「国内飲料受託製造事業」においては、国内飲料メーカーからの受託製造を行っており、清涼飲料業界のリーディングカンパニーとして、最新鋭の生産設備を保有し、生産性を向上させるとともに、多様な製品に対応できる万全な体制を整えています。

「海外飲料受託製造事業」においては、中国事業の一環として設立した東洋飲料（常熟）有限公司（持分法適用会社）において、中国国内における食品の安心・安全への意識の高まりを捉え、日本水準の品質体制の構築、充実を通じて事業の拡充を目指し、中国だけにとどまらずアジア諸国での事業展開を検討しております。

「その他の事業」においては、日本国内における水宅配事業を行っており、2017年度より販売子会社として独立させたJFウォーターサービス株式会社（連結子会社）において水宅配及びウォーターサーバーメンテナンス事業を行うとともに、株式会社ウォーターネット（持分法適用会社）は今後も成長が見込まれるボトルドウォーター製造装置の販売、ウォーターサーバー・ボトルドウォーター等の販売及び宅配業務を全国で展開しております。

(2) 事業系統図

事業の系統図は、次のとおりであります。



3. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループの利害関係者の多くは、国内の株主、債権者、取引者等であり、海外からの資金調達必要性が乏しいため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

なお、国際財務報告基準の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

4. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,733,412	883,644
電子記録債権	770,601	605,669
売掛金	2,249,888	1,900,328
商品及び製品	25,723	17,429
原材料及び貯蔵品	150,478	146,811
未収還付法人税等	126,497	8,062
未収消費税等	82,174	670,111
その他	711,432	218,287
流動資産合計	5,850,209	4,450,345
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	12,416,577	15,533,995
減価償却累計額	△6,898,744	△7,176,313
建物及び構築物(純額)	5,517,833	8,357,682
機械装置及び運搬具	28,146,352	30,358,934
減価償却累計額	△22,155,531	△22,197,018
機械装置及び運搬具(純額)	5,990,820	8,161,915
工具、器具及び備品	953,380	1,041,336
減価償却累計額	△700,767	△733,767
工具、器具及び備品(純額)	252,613	307,569
土地	484,898	484,898
リース資産	91,137	508,880
減価償却累計額	△35,845	△53,979
リース資産(純額)	55,291	454,900
建設仮勘定	1,716,297	20,189
有形固定資産合計	14,017,754	17,787,155
無形固定資産		
ソフトウェア	103,397	452,372
ソフトウェア仮勘定	64,729	47,616
その他	26,973	24,634
無形固定資産合計	195,100	524,622
投資その他の資産		
投資有価証券	954,833	1,272,496
退職給付に係る資産	12,419	—
繰延税金資産	611,392	715,128
その他	194,059	143,875
投資その他の資産合計	1,772,705	2,131,500
固定資産合計	15,985,560	20,443,279
資産合計	21,835,769	24,893,625

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	912,011	700,869
短期借入金	1,100,000	1,300,000
1年内返済予定の長期借入金	998,936	1,316,818
リース債務	16,454	68,885
未払金	2,085,116	1,578,671
未払消費税等	809	—
賞与引当金	114,328	72,599
役員賞与引当金	25,824	—
災害損失引当金	74,553	2,200
その他	69,625	61,773
流動負債合計	5,397,658	5,101,816
固定負債		
長期借入金	7,024,200	10,632,382
リース債務	46,395	383,516
固定資産撤去費用引当金	831,200	831,200
退職給付に係る負債	—	102,655
資産除去債務	645,662	649,850
その他	425	118
固定負債合計	8,547,883	12,599,723
負債合計	13,945,541	17,701,539
純資産の部		
株主資本		
資本金	628,800	628,800
資本剰余金	272,400	272,400
利益剰余金	6,692,212	6,063,850
自己株式	△264,624	△264,624
株主資本合計	7,328,788	6,700,426
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	192,098	240,939
為替換算調整勘定	260,687	273,569
退職給付に係る調整累計額	108,653	△22,850
その他の包括利益累計額合計	561,439	491,658
純資産合計	7,890,228	7,192,085
負債純資産合計	21,835,769	24,893,625

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
売上高	15,672,485	12,378,810
売上原価	12,738,809	11,037,066
売上総利益	2,933,675	1,341,743
販売費及び一般管理費	2,525,570	2,092,688
営業利益又は営業損失(△)	408,105	△750,944
営業外収益		
受取配当金	4,030	3,135
持分法による投資利益	15,603	239,026
補助金収入	13,880	34,781
その他	59,995	28,725
営業外収益合計	93,510	305,668
営業外費用		
支払利息	32,717	55,563
支払手数料	—	48,195
その他	10,402	15,128
営業外費用合計	43,120	118,887
経常利益又は経常損失(△)	458,495	△564,163
特別利益		
投資有価証券売却益	63,793	—
災害損失引当金戻入額	—	12,037
固定資産売却益	12,571	100
固定資産撤去費用引当金戻入益	22,653	—
特別利益合計	99,017	12,138
特別損失		
固定資産除却損	168,771	7,218
減損損失	104,042	4,990
災害損失引当金繰入額	54,566	—
固定資産撤去費用	38,717	—
特別損失合計	366,098	12,208
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	191,413	△564,233
法人税、住民税及び事業税	13,433	2,354
法人税等調整額	58,250	△68,444
法人税等合計	71,683	△66,089
当期純利益又は当期純損失(△)	119,729	△498,144
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)	119,729	△498,144

(連結包括利益計算書)

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
当期純利益又は当期純損失(△)	119,729	△498,144
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△64,111	48,841
退職給付に係る調整額	123,034	△131,504
持分法適用会社に対する持分相当額	△16,560	12,882
その他の包括利益合計	42,362	△69,780
包括利益	162,092	△567,924
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	162,092	△567,924

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	628,800	272,400	6,702,700	△264,624	7,339,276
当期変動額					
剰余金の配当			△130,217		△130,217
親会社株主に帰属する 当期純利益			119,729		119,729
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	△10,488	—	△10,488
当期末残高	628,800	272,400	6,692,212	△264,624	7,328,788

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券評 価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調 整累計額	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	256,209	277,248	△14,380	519,076	7,858,353
当期変動額					
剰余金の配当					△130,217
親会社株主に帰属する 当期純利益					119,729
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	△64,111	△16,560	123,034	42,362	42,362
当期変動額合計	△64,111	△16,560	123,034	42,362	31,874
当期末残高	192,098	260,687	108,653	561,439	7,890,228

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	628,800	272,400	6,692,212	△264,624	7,328,788
当期変動額					
剰余金の配当			△130,217		△130,217
親会社株主に帰属する 当期純損失(△)			△498,144		△498,144
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	△628,361	—	△628,361
当期末残高	628,800	272,400	6,063,850	△264,624	6,700,426

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券評 価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調 整累計額	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	192,098	260,687	108,653	561,439	7,890,228
当期変動額					
剰余金の配当					△130,217
親会社株主に帰属する 当期純損失(△)					△498,144
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	48,841	12,882	△131,504	△69,780	△69,780
当期変動額合計	48,841	12,882	△131,504	△69,780	△698,142
当期末残高	240,939	273,569	△22,850	491,658	7,192,085

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益又は 税金等調整前当期純損失(△)	191,413	△564,233
減価償却費	1,892,174	1,968,570
減損損失	104,042	4,990
持分法による投資損益(△は益)	△15,603	△239,026
受取配当金	△4,030	△3,135
支払利息	32,717	55,563
支払手数料	—	48,195
固定資産売却損益(△は益)	△12,571	△100
固定資産除却損	168,771	7,218
投資有価証券売却損益(△は益)	△63,793	—
補助金収入	△13,880	△34,781
売上債権の増減額(△は増加)	425,109	514,491
たな卸資産の増減額(△は増加)	△30,104	9,188
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	—	12,419
仕入債務の増減額(△は減少)	△196,256	△211,142
賞与引当金の増減額(△は減少)	△30,000	△41,729
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	7,449	△25,824
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	3,203	102,655
災害損失引当金の増減額(△は減少)	74,553	△72,353
固定資産撤去費用引当金の増減額(△は減少)	△98,000	—
長期前払費用の増減額(△は増加)	58,763	49,782
未収消費税等の増減額(△は増加)	△82,174	△587,937
未払金の増減額(△は減少)	△24	△263,208
未払消費税等の増減額(△は減少)	△355,928	△809
その他の資産の増減額(△は増加)	△132,103	△84,988
その他の負債の増減額(△は減少)	△32,601	△18,291
小計	1,891,126	625,514
利息及び配当金の受取額	4,030	7,419
利息の支払額	△32,675	△55,325
補助金の受取額	13,880	33,816
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△293,715	133,384
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,582,645	744,809
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△2,333,515	△5,586,838
有形固定資産の売却による収入	501	100
無形固定資産の取得による支出	△44,843	△313,610
投資有価証券の売却による収入	82,402	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,295,455	△5,900,348
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	1,100,000	200,000
長期借入れによる収入	2,000,000	5,000,000
長期借入金の返済による支出	△948,532	△1,073,936
リース債務の返済による支出	△5,495	△42,820
手数料の支払額	—	△56,925
セール・アンド・リースバックによる収入	—	9,670
配当金の支払額	△130,217	△130,217
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,015,754	3,905,770
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,302,944	△1,249,767
現金及び現金同等物の期首残高	830,467	2,133,412
現金及び現金同等物の期末残高	2,133,412	883,644

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(連結キャッシュ・フロー計算書関係)

重要な非資金取引の内容

重要な非資金取引の内容は以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
ファイナンス・リース取引に係る 資産及び債務の額	34,615千円	433,587千円

(表示方法の変更)

(連結損益計算書)

前連結会計年度において、独立掲記しておりました「営業外収益」の「受取保険金」(前連結会計年度は40,515千円)は、金額的重要性が乏しくなったため、当連結会計年度より「その他」に含めて表示しております。

(連結キャッシュ・フロー計算書)

前連結会計年度において独立掲記しておりました「受取利息及び受取配当金」は、明瞭性を高めるため、当連結会計年度より「受取配当金」に科目名を変更しております。

前連結会計年度において独立掲記しておりました「受取保険金」(前連結会計年度は40,515千円)、「保険金の受取額」(前連結会計年度は40,515千円)は、金額的重要性が乏しくなったため、当連結会計年度より記載を省略しております。

(セグメント情報)

セグメント情報

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっております。

「国内飲料受託製造事業」につきましては、清涼飲料及び低アルコール飲料の受託製造、販売を行っております。

「海外飲料受託製造事業」につきましては、中国国内において中国系のみならず日系飲料メーカー向けの清涼飲料の受託製造、中国国外への清涼飲料の輸出も行っております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表を作成するために採用される会計方針に準拠した方法と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、経常利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は、市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報
前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注2)	合計	調整額 (注3)	連結財務諸 表計上額 (注4)
	国内飲料 受託製造	海外飲料 受託製造 (注1)	計				
売上高							
外部顧客への売上高	15,510,574	—	15,510,574	161,910	15,672,485	—	15,672,485
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	5,174	5,174	△5,174	—
計	15,510,574	—	15,510,574	167,085	15,677,659	△5,174	15,672,485
セグメント利益	416,321	3,959	420,280	38,731	459,012	△517	458,495
セグメント資産	21,121,253	458,238	21,579,491	258,033	21,837,525	△1,755	21,835,769
セグメント負債	13,938,611	—	13,938,611	8,370	13,946,981	△1,439	13,945,541
その他の項目							
減価償却費	1,884,269	—	1,884,269	7,955	1,892,225	△51	1,892,174
持分法による投資利益	—	3,959	3,959	12,213	16,172	△568	15,603
支払利息	32,717	—	32,717	—	32,717	—	32,717
減損損失	101,218	—	101,218	3,230	104,448	△405	104,042
持分法適用会社への投資額	—	458,238	458,238	134,407	592,645	134	592,780
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	3,191,326	—	3,191,326	3,619	3,194,945	—	3,194,945

(注) 1. 「海外飲料受託製造」は、持分法適用関連会社で構成されております。

2. 「その他」の区分は、水宅配事業及び水宅配フランチャイズ事業を含んでおります。

3. 調整額は、次のとおりであります。

(1) セグメント利益又は損失の調整額△517千円は、セグメント間取引に係る未実現利益の消去であります。

(2) セグメント資産の調整額△1,755千円は、セグメント間取引消去等であります。

(3) セグメント負債の調整額△1,439千円は、セグメント間取引消去であります。

4. セグメント利益又は損失は、連結財務諸表計上額の経常利益と調整を行っております。

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注2)	合計	調整額 (注3)	連結財務諸 表計上額 (注4)
	国内飲料 受託製造	海外飲料 受託製造 (注1)	計				
売上高							
外部顧客への売上高	12,254,985	—	12,254,985	123,825	12,378,810	—	12,378,810
セグメント間の内部売 上高又は振替高	—	—	—	373	373	△373	—
計	12,254,985	—	12,254,985	124,198	12,379,183	△373	12,378,810
セグメント利益	△797,844	212,904	△584,939	25,378	△559,561	△4,602	△564,163
セグメント資産	23,946,336	684,025	24,630,361	267,956	24,898,317	△4,692	24,893,625
セグメント負債	17,694,981	—	17,694,981	6,660	17,701,641	△101	17,701,539
その他の項目							
減価償却費	1,961,438	—	1,961,438	7,162	1,968,601	△31	1,968,570
持分法による投資 利益	—	212,904	212,904	26,470	239,374	△348	239,026
支払利息	55,563	—	55,563	—	55,563	—	55,563
減損損失	2,774	—	2,774	2,542	5,316	△326	4,990
持分法適用会社への 投資額	—	684,025	684,025	160,878	844,903	△4,152	840,750
有形固定資産及び無 形固定資産の増加額	6,089,514	—	6,089,514	2,786	6,092,300	—	6,092,300

(注) 1. 「海外飲料受託製造」は、持分法適用関連会社で構成されております。

2. 「その他」の区分は、水宅配事業及び水宅配フランチャイズ事業を含んでおります。

3. 調整額は、次のとおりであります。

(1) セグメント利益又は損失の調整額△4,602千円は、関係会社からの受取配当金の消去であります。

(2) セグメント資産の調整額△4,692千円は、セグメント間取引消去等であります。

(3) セグメント負債の調整額△101千円は、セグメント間取引消去であります。

4. セグメント利益又は損失は、連結財務諸表計上額の経常利益と調整を行っております。

【関連情報】

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1)売上高

本邦の外部顧客売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2)有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位:千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
株式会社伊藤園	3,949,513	国内飲料受託製造
アサヒ飲料株式会社	3,894,769	国内飲料受託製造
サントリー食品インターナショナル株式会社	2,771,498	国内飲料受託製造

(注) 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1)売上高

本邦の外部顧客売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2)有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位:千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
株式会社伊藤園	3,038,053	国内飲料受託製造
アサヒ飲料株式会社	2,716,757	国内飲料受託製造
サントリー食品インターナショナル株式会社	2,330,678	国内飲料受託製造

(注) 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり純資産額(円)	1,636.00	1,491.24
1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失 (△)(円)	24.83	△103.29
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。	潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(注) 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に 帰属する当期純損失(△)(千円)	119,729	△498,144
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益又 は親会社株主に帰属する当期純損失(△)(千円)	119,729	△498,144
普通株式の期中平均株式数(千株)	4,822	4,822

(重要な後発事象)

該当事項はありません。